

# 信州大学

## 令和4年度学生募集要項 工学部 第3年次編入学

【一般選抜】 【推薦選抜】

物質化学科  
電子情報システム工学科  
水環境・土木工学科  
機械システム工学科  
建築学科



# SHINSHU UNIVERSITY

新型コロナウイルス感染症等の影響により本要項の記載内容に変更が生じた場合は  
ホームページでお知らせしますので、必ず最新の情報を確認してください。

<https://www.shinshuu.ac.jp/faculty/engineering/admission/undergraduate/#sec2>

## 入学者選抜日程の概要 一般選抜・推薦選抜【共通】

出願期間	令和3年5月10日（月）～5月14日（金）（必着） ※インターネット出願システムへは5月3日（月）から事前登録可能。
選抜期日	令和3年6月4日（金）
合格発表	令和3年6月22日（火） 14時
入学確約書提出期限	令和3年7月6日（火） 17時
入学手続期間	令和4年3月1日（火）～3月8日（火） 17時（必着）

※二つの選抜の重複出願はできません。

### インターネット出願について

信州大学では、インターネットを利用した出願方法を導入しています。（[https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)）（[本学ホームページ入試情報ポータル](#)／インターネット出願）  
インターネット出願登録サイトでは出願登録のほか、受験票の印刷、受験者心得などの案内の連絡も行います。

登録後にアクセスする必要がありますので、IDとパスワードを記録しておいてください。

#### ■ 出願から試験当日までの流れ

##### ① 学生募集要項の確認

本学生募集要項（PDF）は、本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んだうえで出願登録を行ってください。

##### ② 出願情報の登録

出願登録サイトへはパソコンやスマートフォン等からアクセスし、画面の指示に従い入力が可能です。

##### ③ 出願情報の確認

出願登録サイトから出願確認票（本人控え）を印刷し、登録内容に誤りがないことを確認してください。学校の先生や保護者に確認してもらうことも可能です。

##### ④ 顔写真のアップロード

受験票の写真は、出願登録サイトにスマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した顔写真をアップロードしてください。

##### ⑤ 入学検定料の支払い

コンビニエンスストア、クレジットカード、銀行ATM（Pay-easyでの支払い）、ネットバンキングのいずれかで支払いが可能です。

##### ⑥ 「出願確認票（郵送用）」の印刷

出願登録サイトから「出願確認票（郵送用）」を印刷してください。

##### ⑦ 出願書類の提出（大学へ郵送）

⑥で印刷した「出願確認票（郵送用）」と調査書等の出願書類を大学へ郵送してください。

##### ⑧ 「受験票」と「受験者心得」の印刷

「受験番号お知らせメール」を受信後、出願登録サイトから「受験票」を印刷してください。また、このメールに記載のURLから＜受験者心得＞にアクセスし、各学部の注意事項を印刷・熟読してください。

「受験者心得」には、試験場への交通案内、当日の集合（入室）時刻、注意事項など受験に必要な情報を記載します。必ず印刷し、試験当日に受験票とともに持参してください。

# 目 次

1	入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
2	第3年次編入学の趣旨と注意点	5
3	募集人員	5
4	選抜区分	5
5	学科の選定	5
◆	一般選抜	7～12
6	出願資格	8
7	出願手続	8
8	選抜方法等	11
9	試験日時及び試験場	11
10	合格発表	12
11	入学確約書	12
◆	推薦選抜	13～17
6	出願資格及び推薦要件	14
7	出願手続	14
8	選抜方法等	16
9	試験日時及び試験場	17
10	合格発表	17
11	入学確約書	17
◇	共通事項（一般選抜と推薦選抜の共通事項）	18～21
12	入学手続	19
13	追加合格	19
14	編入学前の既修得単位の認定等	19
15	個人情報の利用	19
16	入試情報の開示	20
17	障害等のある方の事前相談	20
18	その他	21

# 1 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

## 1 信州大学「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

### 【大学入学までに履修すべき教科・科目】

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

## 2 工学部「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

	該当する「学力の3要素」		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
1. 大学入学前の高等学校の課程等を幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている	○	○	
2. 工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、理科、外国語に優れている	○	○	
3. 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について学ぶことに強い意欲を持つとともに学ぶために必要な論理的思考力・判断力・表現力の素養を持っている		○	○
4. 向上心があり、自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する			○
5. 工学に関わる技術者、研究者として社会をリードしようとする意欲があり、その技術と知識をもって社会に貢献する明確な目的意識を持っている			○

大学入学までに履修すべき教科・科目など

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科、英語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数	学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
理	科	物理基礎、物理、化学基礎、化学
英	語	十分な読解力、表現力、会話能力

上記1～5の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、本学部では次に示す入学試験を実施します。

### 《物質化学科》

一般選抜（前期日程）（略）、一般選抜（後期日程）（略）、総合型選抜（略）、学校推薦型選抜（略）、帰国子女入試（略）、私費外国人留学生入試（略）

#### 入試区分：第3年次編入学 一般選抜

〔選考方法〕				該当する「学力の3要素」		
個別試験等	教科	科目	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
	その他		面接（英語・化学の基礎学力に関する口頭試問を含む）	100	○	○
提出書類（面接の参考資料として活用）			○		○	○

#### 入試区分：第3年次編入学 推薦選抜

〔選考方法〕				該当する「学力の3要素」		
個別試験等	教科	科目	配点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
	その他		面接（英語・化学の基礎学力に関する口頭試問を含む）	100	○	○
提出書類（面接の参考資料として活用）			○		○	○

## 《電子情報システム工学科》

一般選抜（前期日程）（略），一般選抜（後期日程）（略），総合型選抜（略），学校推薦型選抜（略），帰国子女入試（略），私費外国人留学生入試（略）

入試区分：第3年次編入学 一般選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	数学	数学	30	○	○	
	その他	面接（口頭試問含む） 提出書類	60 10	○ ○	○ ○	○ ○
合計			100			
入試区分：第3年次編入学 推薦選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	その他	面接（口頭試問を含む） 提出書類（面接の参考資料として活用）	100	○ ○	○ ○	○ ○

## 《水環境・土木工学科》

一般選抜（前期日程）（略），一般選抜（後期日程）（略），総合型選抜（略），学校推薦型選抜（略），帰国子女入試（略），私費外国人留学生入試（略）

入試区分：第3年次編入学 一般選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	その他	面接（大学1年レベルの数学に関する口頭試問を含む） 提出書類（面接の参考資料として活用）	100	○ ○	○ ○	○ ○
入試区分：第3年次編入学 推薦選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	その他	面接（口頭試問を含む） 提出書類（面接の参考資料として活用）	100	○ ○	○ ○	○ ○

## 《機械システム工学科》

一般選抜（前期日程）（略），一般選抜（後期日程）（略），総合型選抜（略），学校推薦型選抜（略），帰国子女入試（略），私費外国人留学生入試（略）

入試区分：第3年次編入学 一般選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	数学	数学	60	○	○	
	その他	提出書類	40	○	○	○
合計			100			
入試区分：第3年次編入学 推薦選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	その他	面接（口頭試問を含む） 提出書類（面接の参考資料として活用）	100	○ ○	○ ○	○ ○

## 《建築学科》

一般選抜（前期日程）（略），一般選抜（後期日程）（略），総合型選抜（略），学校推薦型選抜（略），帰国子女入試（略），私費外国人留学生入試（略）

入試区分：第3年次編入学 一般選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	その他	スケッチ	70	○	○	
		面接		○	○	○
	提出書類	30	○	○	○	
合計			100			
入試区分：第3年次編入学 推薦選抜				該当する「学力の3要素」		
〔選考方法〕				知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を～学ぶ態度
個別試験等	教科	科目	配点			
	その他	面接（口頭試問を含む） 提出書類（面接の参考資料として活用）	100	○ ○	○ ○	○ ○

（注）表中において，該当する「学力の3要素」のうち「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」は「主体性を～学ぶ態度」と略しています。

●物質化学科の求める学生像

- 1 化学と科学技術に興味があり、それらに関わることに喜びを感じる人
- 2 化学の専門知識・技術を活用して社会に貢献したいと願う人
- 3 自分で目標を立て、それに向かって計画的かつ継続的に取り組める人
- 4 情報発信や収集に必要な国語や英語の言語力を有する人
- 5 様々な考え方を理解し、主体的かつ協調的に勉学や研究を進められる人

●電子情報システム工学科の求める学生像

- 1 電気電子、情報、通信の各分野において、将来、技術を社会のために役立てたいと思っており、その目標に向かって行動できる人
- 2 これら3分野の先端研究に興味を覚え、自分でもやってみたいという意欲を持っている人
- 3 プログラミングや電子工作が好きな人
- 4 電子機器やプログラムのしくみ・動作に興味がある人
- 5 コンピュータの基礎から応用までを学びたい人
- 6 コンピュータのソフトウェア、ハードウェアに興味がある人
- 7 向上心があり、自ら考え、自ら行動することができる人

●水環境・土木工学科の求める学生像

- 1 持続可能で健全な水資源の確保と保全および管理・利用に貢献したい人
- 2 水再生・造水技術に興味がある人
- 3 水環境問題や自然との共生に関心があり、学ぶ意欲のある人
- 4 安全・安心で快適な施設・環境・まちづくりに興味がある人
- 5 環境問題の解明や修復技術、防災・減災に関心があり、学ぶ意欲のある人
- 6 将来、社会と地域の発展のために貢献したい人

●機械システム工学科の求める学生像

- 1 科学技術、工学、ものづくり、環境科学に対する情熱を常に失わず、実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる人
- 2 技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって社会に貢献したいという強い意欲を持つ人
- 3 科学技術・工学の発展が社会にもたらすメリットとデメリットを十分に理解し、社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人
- 4 優れた技術力・知識を生かして、日本国内のみならず、国際的なフィールドでその能力を発揮できる技術者・研究者を目指す人

●建築学科の求める学生像

- 1 学ぶ意欲と根気があり、試行錯誤をいとわない人
- 2 人の考えをふまえ、自分の考えを表現することを好む人
- 3 環境の保全に関心がある人
- 4 美しい事物への探求心がある人
- 5 自然科学系科目を十分に理解し、人文・社会系科目を苦手とせず、幅広い視野と開かれた感受性をもつ人

## 2 第3年次編入学の趣旨と注意点

大学初年次に相応する基礎科目を、異なる教育環境で過ごしてきた学生を受け入れるために行います。そのことにより、在学生への知的刺激が生まれることも期待しています。第3年次編入学では、高等専門学校、短期大学、他大学等からの学生を受け入れています。

(1) 編入学が許可された場合は、令和4年4月に第3年次へ編入となります。ただし、出身学校での履修状況によっては、卒業までに要する期間が2年を超える場合もあります。

※ 出身学校で修得した単位の認定は、翌年3月に提出していただく「出身学校の成績証明書」及び「シラバス（授業内容）」に基づいて行います。出身学校で修得した単位がすべて認定されるとは限りません。例えば、出身学科と合格学科が同系統ではない場合などは、認定単位が少なく、2年間で卒業できない可能性が高まります。

《出身学校で修得した単位の認定スケジュール》

令和4年2月中旬 信州大学から入学手続関係書類（詳細通知）を送付

令和4年3月中旬 出身学校の成績証明書及びシラバス提出期限

令和4年3月下旬～4月初め 信州大学で単位認定審査

令和4年4月初旬 単位認定結果通知交付

※ 日程は変更になる可能性があります。入学手続関係書類の通知に従ってください。

(2) 出身学校での履修状況により、卒業要件に不足する科目がある場合は、信州大学全学教育機構（松本市）へ出向いて受講（1年生対象科目）することが必要となる場合もあります。

※ 例えば、専修学校出身者や、高等学校から高等専門学校に編入学した方などは、大学1年次履修対象の基礎科目の単位（外国語や教養科目等）を修得していない場合があります。松本市への通学が必要になるとともに、2年間で卒業できない可能性が高まります。

また、信州大学工学部では、3年次終了時に4年次への進級関門を設けています。

## 3 募集人員

学 科	選抜区分		募集人員
	一般選抜	推薦選抜	
物質化学科	○	○	} 20人 (選抜区分ごとの 人数設定はなし)
電子情報システム工学科	○	○	
水環境・土木工学科	○	○	
機械システム工学科	○	○	
建築学科	○	○	

※ 前年度の志願者数等実施状況は、信州大学工学部ホームページ「入試情報」に掲載しています。

## 4 選抜区分

入学者の選抜は、「一般選抜」と「推薦選抜」の二つの方法で行います。

出願期間・試験日は、「一般選抜」、「推薦選抜」ともに同じです。

二つの選抜の重複出願はできません。日程及び選抜方法等の詳細は後の該当ページを参照してください。

## 5 学科の選定

志望学科は、出身学校において専攻した学科と同系統であることを原則とします。

(2「第3年次編入学の趣旨と注意点」(1)に関連する。)

ただし、水環境・土木工学科を志望する場合は、出身学科が同系統である必要はありません。

なお、信州大学工学部の学生が出願する場合は、現在在学中の学科には出願することができません。

(改組前の学科に所属の学生は、信州大学工学部入試事務室にお問い合わせください。)





# 一般選抜

物質化学科

電子情報システム工学科

水環境・土木工学科

機械システム工学科

建築学科

## 6 出願資格

出願資格のある方は、次の各号のいずれかに該当し、合格した場合に入学を確約できる方とします。

- ① 高等専門学校又は短期大学を卒業した方（令和4年3月までに卒業見込みの方を含む。）
- ② 外国の短期大学を卒業した方及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した方（学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項）（令和4年3月までに卒業見込み又は修了見込みの方を含む。）
- ③ 外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した方（令和4年3月までに修了見込みの方を含む。）
- ④ 専修学校の専門課程を修了した方で、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる方（令和4年3月までに修了見込みの方を含む。）
- ⑤ 大学（修業年限4年以上。以下同じ。）を卒業した方（令和4年3月までに卒業見込みの方を含む。）
- ⑥ 学校教育法第104条第7項第2号の規定により学士の学位を授与された方（令和4年3月までに授与される見込みの方を含む。）
- ⑦ 日本の大学において2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した方、又は、令和4年3月までに修得見込みの方（令和4年3月末に2年以上在学となる方を含む。）
- ⑧ 高等学校の専攻科、中等教育学校の後期課程の専攻科又は特別支援学校の専攻科の課程を修了した方で、学校教育法第58条の2の規定により大学に編入学することができる方（令和4年3月までに修了見込みの方を含む。）

(注) 出願資格③により出願しようとする方は、資格審査を行うので令和3年4月30日（金）までに信州大学工学部入試事務室に必ず問い合わせてください。

## 7 出願手続

### (1) 出願期間及び提出先・問い合わせ先

【出願期間】 令和3年5月10日（月）から5月14日（金）まで（必着）

【提出先・問い合わせ先】 信州大学工学部入試事務室  
〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1  
TEL 026-269-5055

- ・インターネット出願登録サイトへの事前登録及び検定料の支払いは5月3日（月）から可能です。
- ・インターネット出願登録サイトへの登録だけでは出願手続きは完了しません。出願期間内に必要書類を郵送又は持参することで完了します。

### (2) 出願方法等

以下の①から③までの手続を行ってください。

① インターネットによる出願情報の登録（写真アップロードを含む。）

② 入学検定料の支払い

検 定 料：30,000円

※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

支払期間：令和3年5月3日（月）～5月14日（金）

支払方法：コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easyでの支払い）、ネットバンキング、クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club）のいずれかで支払いが可能です（詳細はインターネット出願登録サイトの出願登録ページをご覧ください）。

(注)・銀行窓口での支払はできません。

- ・コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払はできません。
- ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

※国費外国人留学生は入学検定料の支払いが不要のため、国費外国人留学生証明書を提出してください。（9ページ（3）出願書類等を参照）

③ 出願書類の提出（郵送）

出願確認票（郵送用）をインターネット出願登録サイトから印刷し、調査書等の必要書類（(3)出願書類等を参照）とともに市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れます。その封筒にインターネット出願登録サイトから印刷した宛名ラベルを貼り、簡易書留速達郵便で郵送してください。

※出願書類の提出は、**原則郵送**とします。ただし、郵送による提出が難しい場合は、持参による提出を受け付けます。受付時間は、8時30分から17時までとします。

※インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に出願書類を郵送することで完了します。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録後、申込み確認ページから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

	提出書類等	摘 要
1	出願確認票（郵送用）	A4サイズの用紙（両面無地(白)のコピー用紙）に印刷してください。（白黒印刷可）
2	宛名ラベル	印刷したものを市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、出願書類を入れてください。

② 出願登録サイトでアップロードが必要なもの（提出不要）

3	写 真	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているリンク先から、志願者本人の写真（出願3ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景無しのもの）のアップロードを行ってください。
---	-----	--

③ 志願者が準備する書類等

★印は日本語又は英語以外で作成された書類は、日本語訳（又は英語訳）を添付してください。

4	★調査書又は成績証明書 (厳封)  ※調査書は、出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成すること	高等専門学校を卒業見込みの方	調査書 ※学校に書式がない場合は、成績証明書を提出してください。
		短期大学を卒業見込みの方	
		専修学校を修了(見込み)の方	
		高等学校等の専攻科の課程を修了(見込み)の方	成績証明書又は調査書
		高等専門学校、短期大学、大学を卒業の方	
		大学在学中の方	
出願資格⑥の方	関連する成績証明書 見込みの方は履修証明書等		
5	★卒業(見込)証明書 (在学期間証明書)	出願資格⑥の方は、学位授与証明書又は学位授与見込証明書を提出してください。 出願資格⑦により出願する方は、在学期間証明書を提出してください。（信州大学工学部ホームページから所定の様式をダウンロードし使用してください。）	
6	出願資格証明書 ※出願資格④又は⑧の方のみ	修了する(した)課程が、文部科学大臣の定める基準を満たすものであることについて出身学校が発行する証明書。 出身学校で書式が無い場合は、信州大学工学部ホームページから所定の様式をダウンロードし使用してください。	
7 (A 又 は B )	(A) 外国人志願者で日本在住の方	外国人志願者で、日本在住の方は、在留カード又は特別永住者証明書の両面コピーを提出してください。	
	(B) 外国人志願者で海外在住の方		
8	国費外国人留学生証明書 ※国費外国人留学生のみ	出身学校が発行する証明書	

次ページへ続く

④ 工学部ホームページから様式をダウンロードして準備する書類

	提出書類等	摘 要
9	自己申告書	所定の様式をダウンロードし、所要事項を黒か青のボールペン又はインクで、手書きで記入してください。

【書類記入上の注意】

- ・ 学校長作成の書類以外は、原則志願者本人が作成してください（病気・負傷や障害等のため記入が困難な場合は、保護者等が作成してください。）。
- ・ 手書きの際は黒か青のボールペン又はインクを用いて記入してください。
- ・ 誤って記入した場合は誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・ 様式中の※印欄は記入しないでください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 信州大学工学部で実施する第3年次編入学「推薦選抜」への重複出願はできません。
- ② 検定料納付期間内に検定料が納付されないもの及び提出書類等に不備があるものは受理しません。
- ③ 受理した提出書類等の記載内容及び志望学科の変更は、認めません。
- ④ 提出書類は、どのような理由があっても返却しません。  
 本学が求める提出書類以外のものは添付しないでください（一切返却しません）。
- ⑤ 建築学科においては面接時にポートフォリオ（A1サイズ以下）の持参を認めます。  
 資格や受賞がある場合は、それを証明する書類の原本とコピー（提出用）を併せて持参してください。
- ⑥ 検定料は、どのような理由があってもお返しできません。  
 なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（提出書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続きについては、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル／入学検定料返還手続）  
[https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/return/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html)
- ⑦ 出願内容に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑧ 書類等の提出後、受信場所（志願者連絡先）を変更した場合は、速やかに信州大学工学部入試事務室まで届け出てください。

(5) 受験票

- ① 受験票の発行  
 受験番号確定後、インターネット出願登録サイトからダウンロードできます。システム上で登録された電子メールアドレスへ受験番号お知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）  
 なお、印刷した受験票は、試験当日に必ず持参してください。  
 ※受験番号お知らせメールに記載のURLから＜受験者心得＞にアクセスし、注意事項を熟読のうえ、試験に臨んでください。  
 ※受験番号お知らせメールが出願期間後1週間を経過しても届かない場合は、速やかに信州大学工学部入試事務室に問い合わせください。
- ② 受験票の保管  
 受験票は入学手続や入試情報開示請求に必要となります。

## 8 選抜方法等

次のとおり選抜を行います。

### (1) 選抜方法及び配点

学 科	選抜方法 ※下段数字は配点の内訳			配点
物質化学科	面接（英語・化学の基礎学力に関する口頭試問を含みます。）及び書類審査			100
電子情報システム工学科	学力検査（数学） 30	面接（口頭試問） 60	書類審査 10	100
水環境・土木工学科	面接（大学1年レベルの数学に関する口頭試問を含みます。）及び書類審査			100
機械システム工学科	学力検査（数学） 60		書類審査 40	100
建築学科	スケッチ・面接 70		書類審査 30	100

### (2) 採点・評価基準

学 科	評 価 の 要 点
物質化学科	学習意欲・積極性・活動性・将来性等の人物面，英語・化学の基礎学力，面接での表現力を評価
電子情報システム工学科	基礎学力（英語・数学・専門科目）と積極性・将来性等の人物面を総合評価 専門科目は，電磁気学，回路基礎，情報基礎のいずれかを選択可 回路基礎の出題内容：電気回路，電子回路，論理回路等 情報基礎の出題内容：プログラミング，データ構造とアルゴリズム等
水環境・土木工学科	学習意欲，積極性，基礎学力，課外活動を総合評価
機械システム工学科	数学の学力及び出願書類の内容を総合的に評価
建築学科	スケッチの能力に加え，積極性や個性などの人物面，理数系学力，建築に対する関心の高さ及び学習や諸活動の履歴を総合的に評価

### (3) 合否判定基準

上記（1）の選抜結果により判定します。

## 9 試験日時及び試験場

### (1) 試験日時

期日：令和3年6月4日（金）

※試験当日は，8：40までに集合してください。

学 科	時 間	内 容 等
物質化学科	9:00～	面接
水環境・土木工学科		
機械システム工学科	9:00～10:30	数学 出題範囲：微分積分（極限，1変数及び多変数関数の微積分），線形代数（連立1次方程式，階数，逆行列，行列式，対角化）
電子情報システム工学科	9:00～10:30	数学 出題範囲：微分積分（極限，1変数及び多変数関数の微積分），線形代数（連立1次方程式，階数，逆行列，行列式，対角化）
	数学終了後	面接
建築学科	9:00～10:00	スケッチ
	スケッチ終了後	面接

## (2) 試験場

長野市若里4-17-1 信州大学工学部

※受験の際には、必ず受験票を持参してください。

**10 合格発表**

---

令和3年6月22日(火) 14時

同日中に合格者に対し合格通知書を発送します。(不合格の方には通知しません。)

また、本学ホームページ(入試情報ポータル)にも合格者の受験番号を掲載します。

([https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/))

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

**11 入学確約書**

---

合格者は、令和3年7月6日(火)17時までに、「入学確約書」(用紙は合格通知書に同封します。)を提出してください。

なお、入学確約書を提出されない方は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

P18「共通事項」へ続く

※一般選抜と推薦選抜の共通事項が、18ページ以降にありますのでそちらも必ず確認してください。

# 推薦選抜

物質化学科

電子情報システム工学科

水環境・土木工学科

機械システム工学科

建築学科

## 6 出願資格及び推薦要件

高等専門学校を令和4年3月までに卒業見込みの方で、出身学校長が優れていると認め推薦する方。  
 なお、学校長が本学部推薦できる人数に制限はありません。  
 また、学業成績に関する推薦基準の目安については、下表のとおりとします。

学科	推薦基準の目安
機械システム工学科	成績の順位が上位30%以内
水環境・土木工学科	成績の順位が上位50%以内
物質化学科 電子情報システム工学科 建築学科	目安は設けていません。

## 7 出願手続

### (1) 出願期間及び提出先・問い合わせ先

【出願期間】 令和3年5月10日（月）から5月14日（金）まで（必着）

【提出先・問い合わせ先】 信州大学工学部入試事務室  
 〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1  
 TEL 026-269-5055

- ・インターネット出願登録サイトへの事前登録及び検定料の支払いは5月3日（月）から可能です。
- ・インターネット出願登録サイトへの登録だけでは出願手続きは完了しません。出願期間内に必要書類を郵送又は持参することで完了します。

### (2) 出願方法等

以下の①から③までの手続を行ってください。

① インターネットによる出願情報の登録（写真アップロードを含む。）

② 入学検定料の支払い

検 定 料：30,000円

※入学検定料の他に、別途必要な支払手数料は志願者負担となります。

支払期間：令和3年5月3日（月）～5月14日（金）

支払方法：コンビニエンスストア、銀行ATM（Pay-easyでの支払い）、ネットバンキング、クレジットカード（VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club）のいずれかで支払いが可能です（詳細はインターネット出願登録サイトの出願登録ページをご覧ください）。

（注）・銀行窓口での支払はできません。

- ・コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。
- ・コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

※国費外国人留学生は入学検定料の支払いが不要のため、国費外国人留学生証明書を提出してください。（14ページ（3）出願書類等を参照）

③ 出願書類の提出（郵送）

出願確認票（郵送用）をインターネット出願登録サイトから印刷し、調査書等の必要書類（(3)出願書類等を参照）とともに市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れます。その封筒にインターネット出願登録サイトから印刷した宛名ラベルを貼り、簡易書留速達郵便で郵送してください。

※出願書類の提出は、原則郵送とします。ただし、郵送による提出が難しい場合は、持参による提出を受け付けます。受付時間は、8時30分から17時までとします。

※インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願は完了しません。出願期間内に必要書類を郵送することで完了します。



## (3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

## ① インターネット出願登録後、申込み確認ページから印刷する書類等

※印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

	提出書類等	摘 要
1	出願確認票（郵送用）	A 4 サイズの用紙（両面無地(白)のコピー用紙）に印刷してください。（白黒印刷可）
2	宛名ラベル	印刷したものを市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、出願書類を入れてください。

## ② 出願登録サイトでアップロードが必要なもの（提出不要）

3	写 真	インターネット出願登録後、登録完了メールに記載されているリンク先から、志願者本人の写真（出願 3 ヶ月以内に撮影した上半身、無帽、正面向き、背景無しのもの）のアップロードを行ってください。
---	-----	--

## ③ 志願者が準備する書類等

4	調査書（厳封）	出身学校長が文部科学省の定めた様式により作成のうえ、厳封したものを提出してください。 ※学校に書式がない場合は、成績証明書を提出してください。
7 (A 又は B)	(A) 外国人志願者で日本在住の方 在留カード又は特別永住者証明書のコピー	外国人志願者で、日本在住の方は、在留カード又は特別永住者証明書の両面コピーを提出してください。
	(B) 外国人志願者で海外在住の方 パスポートのコピー	外国人志願者で、海外在住の方は、パスポートのコピー（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分）を提出してください。
6	国費外国人留学生証明書 ※国費外国人留学生のみ	出身学校が発行する証明書

## ④ 工学部ホームページから様式をダウンロードして準備する書類

7	推薦書（厳封）	所定の様式をダウンロードし、出身学校長が作成し厳封したものを提出してください。
8	自己申告書	所定の様式をダウンロードし、所要事項を黒か青のボールペン又はインクで、手書きで記入してください。

## 【書類記入上の注意】

- ・ 学校長作成の書類以外は、原則志願者本人が作成してください（病気・負傷や障害等のため記入が困難な場合は、保護者等が作成してください。）。
- ・ 手書きの際は黒か青のボールペン又はインクを用いて記入してください。
- ・ 誤って記入した場合は誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・ 様式中の※印欄は記入しないでください。

## (4) 出願に際しての注意事項

- ① 信州大学工学部で実施する第 3 年次編入学「一般選抜」への重複出願はできません。
- ② 検定料納付期間内に検定料が納付されないもの及び提出書類等に不備があるものは、受理しません。
- ③ 受理した提出書類等の記載内容及び志望学科の変更は、認めません。
- ④ 提出書類は、どのような理由があっても返却しません。  
本学が求める提出書類以外のものは添付しないでください（一切返却しません）。
- ⑤ 建築学科においては面接時にポートフォリオ（A1サイズ以下）の持参を認めます。  
資格や受賞がある場合は、それを証明する書類の原本とコピー（提出用）を併せて持参してください。
- ⑥ 検定料は、どのような理由があってもお返しできません。

なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった（提出書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合は、本人の請求により納入された検定料（二重に振り込んだ場合は重複して納入された分）の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル/入学検定料返還手続）

([https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/return/index.html](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html))

- ⑦ 出願内容に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑧ 書類等の提出後、受信場所（志願者連絡先）を変更した場合は、速やかに信州大学工学部入試事務室まで届け出てください。

### (5) 受験票

#### ① 受験票の発行

受験番号確定後、インターネット出願登録サイトからダウンロードできます。システム上で登録された電子メールアドレスへ受験番号お知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

なお、印刷した受験票は、**試験当日に必ず持参**してください。

※受験番号お知らせメールに記載のURLから<受験者心得>にアクセスし、**注意事項を熟読**のうえ、試験に臨んでください。

※受験番号お知らせメールが出願期間後1週間を経過しても届かない場合は、速やかに信州大学工学部入試事務室に問い合わせください。

#### ② 受験票の保管

受験票は入学手続や入試情報開示請求に必要となります。

## 8 選抜方法等

次のとおり選抜を行います。

### (1) 選抜方法及び配点

	選抜方法	配点
物質化学科	面接（英語・化学の基礎学力に関する口頭試問を含みます。）及び書類審査	100
電子情報システム工学科 水環境・土木工学科 機械システム工学科 建築学科	面接（口頭試問）及び書類審査	100

### (2) 採点・評価基準

学 科	評 価 の 要 点
物質化学科	学習意欲・積極性・活動性・将来性等の人物面、英語・化学の基礎学力、面接での表現力を評価
電子情報システム工学科	基礎学力（英語・数学・専門科目）と積極性・将来性等の人物面を総合評価 専門科目は、電磁気学、回路基礎、情報基礎のいずれかを選択可 回路基礎の出題内容：電気回路、電子回路、論理回路等 情報基礎の出題内容：プログラミング、データ構造とアルゴリズム等
水環境・土木工学科	学習意欲、積極性、基礎学力、課外活動を総合評価
機械システム工学科	目的意識、意欲、基礎学力（質点系及び剛体の力学）及び論理的思考力の高さを総合評価
建築学科	積極性や個性などの人物面、理数系学力、建築に対する関心の高さ及び学習や諸活動の履歴を総合的に評価

### (3) 合否判定基準

上記（1）の選抜結果により判定します。

## 9 試験日時及び試験場

### (1) 試験日時

期日：令和3年6月4日（金） ※試験当日は、8：40までに集合してください。

学 科	時 間	内 容 等
全 学 科	9:00～	面 接

### (2) 試験場

長野市若里4-17-1 信州大学工学部

※受験の際には、必ず受験票を持参してください。

## 10 合格発表

令和3年6月22日（火） 14時

同日中に合格者に対し合格通知書を、推薦校宛に合否文書を発送します。（不合格の方には通知しません。）

また、本学ホームページ（入試情報ポータル）にも合格者の受験番号を掲載します。

([https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/))

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

## 11 入学確約書

合格者は、令和3年7月6日（火）17時までに、「入学確約書」（用紙は合格通知書に同封します。）を提出してください。

なお、入学確約書を提出されない方は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

P18の「共通事項」へ続く

※一般選抜と推薦選抜の共通事項が、18ページ以降にありますのでそちらも必ず確認してください。

# 共 通 事 項

※一般選抜と推薦選抜の共通事項

物質化学科

電子情報システム工学科

水環境・土木工学科

機械システム工学科

建築学科

## 12 入学手続

(1) 入学手続に必要な提出書類については、入学確約書を提出した方に対し、令和4年2月下旬頃に改めて通知いたします。

・入学手続期間

令和4年3月1日(火)～令和4年3月8日(火) 締切日の17時までに必着

※原則郵送とします。ただし、郵送による提出が難しい場合は、持参による提出を受付けます。

持参による受付は、8時30分から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

(2) 納付金の納入等

① 初年度納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は令和2年4月現在の額です。入学時及び在学中に入学料及び授業料が改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用になります。納付金の額及び納付の方法については、入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度(授業料のみ)、徴収猶予制度等がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料徴収猶予、授業料免除等に関する書類をよく読んで願ひ出てください。

(3) 手続に当たっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(4) 推薦による選抜において入学しなかった場合、その事情によっては、翌年度以降当該学校長からの推薦を受理しないことがあります。

## 13 追加合格

入学確約書提出締め切り後、及び入学手続締め切り後に募集人員に欠員が生じた場合には、令和4年3月11日(金)までの間に、合格者を追加することがあります。

## 14 編入学前の既修得単位の認定等

(1) 信州大学工学部では、編入生が編入学以前の高等教育機関で修得した科目の単位を、提出された成績証明書とシラバスを基に確認し、それを本学部で履修すべき科目と対応させ、信州大学工学部規程に基づいて審査し、所定の基準を満たす科目を認定します。

なお、合格した場合は入学手続時に、在籍時のシラバスを提出していただきます。

(2) 編入生については、本学の修業年限のうち2年間に既に在学したものとして取り扱い、編入学後の在学期間は2年以上、4年以内となります。

## 15 個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

## 16 入試情報の開示

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。（面接の内容は開示しません）

### (1) 志願者数, 受験者数, 合格者数

開示方法：信州大学工学部ホームページ

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/undergraduate/#sec2>)

開示時期：令和3年8月以降（予定）

### (2) 数学の解答

原則として公表します。

ただし、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等を原則として公表します。

開示方法：信州大学工学部ホームページ

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/undergraduate/#sec2>)

開示時期：令和3年8月以降（予定）

### (3) 個人情報

試験成績

- ・一般選抜……総合点
- ・推薦選抜……総合点

- ① 請求者：受験者本人
- ② 開示方法：郵送
- ③ 請求時期：令和4年5月9日（月）～5月13日（金）必着
- ④ 開示時期：令和4年5月下旬
- ⑤ 請求方法：

「入試情報開示請求願」に所要事項を記入し、開示請求先に郵送してください。

なお、「入試情報開示請求願」は、信州大学工学部ホームページからダウンロードしてください。

(<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/undergraduate/#sec2>)

※ 受験者本人であることを確認するため、受験票を必ず添付してください。

※ 返信用封筒[長形3号(120mm×235mm)に郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留料金を含む414円分の切手を貼ったもの]を同封してください。

- ⑥ 開示請求先：〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部入試事務室 026-269-5055

## 17 障害等のある方の事前相談

この募集要項により本学に入学を志願する方で、障害（別表参照）等のために受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、事前相談申込書等を提出してください。

なお、重度の障害のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

事前相談がない場合には、入学後の配慮が十分に行えない場合がありますので、修学上の配慮のみが必要な方も必ず事前相談を行ってください。

※ 事前相談申込書は、本学のホームページ（入試情報ポータル/障害等のある方の事前相談）からダウンロードいただけます。（[https://www.shinshu-u.ac.jp/ad\\_portal/](https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)）

（注）日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

- (1) 提出期限 令和3年4月30日（金）

### (2) 提出書類

- ① 本学所定の事前相談申込書
- ② 医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害等の状況がわかる文書又はそのコピー

※上記書類は、配慮内容を決定する上で必要となりますので、必ずご提出ください。

※必要に応じて、志願者または関係者等との面談を行う場合があります。

(3) 提出先及び問い合わせ先

信州大学工学部入試事務室 〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 電話 026-269-5055

(4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

[別表]

区分	障害の程度
視覚障害	良い方の目の矯正視力が0.15以下のもの、両眼による視野について強度視野障害のあるもの、その他視覚に関する配慮を必要とするもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障害	自閉スペクトラム症(自閉性障害・アスペルガー障害・広汎性発達障害)、限局性学習症(学習障害)、注意欠如多動症(注意欠陥多動性障害)のため配慮を必要とするもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上の配慮を必要とする程度のもの

## 18 その他

(1) 受験上の注意

今後、新型コロナウイルス感染症の影響等により、出願および試験内容について変更があれば、本学のホームページにてご案内いたします。定期的にホームページを確認してください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/undergraduate/#sec2>

(2) 令和4年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した方が、所定の要件を満たすことができなかった場合には、入学を許可いたしません。

(3) 学科からの諸連絡

入学生には、授業等で常時携帯して使用するために各学科で指定した、ノート型パソコンを入学時に準備していただいています。

購入手続及びパソコンの仕様等詳細につきましては、入学確約書を提出した方に対し令和4年2月送付予定の入学手続書類に同封いたします。

# 信州大学工学部試験場への交通案内



## ■長野電鉄バス利用の場合

JR長野駅東口21番のりばで、長電バス「日赤線」に乗車（5分）、バス停「信大工学部」で下車。

## ■アルピコバス利用の場合

JR長野駅善光寺口2番のりばで、アルピコバス「日赤経由大塚南行き」「松岡行き」「ビッグハット行き」のいずれかに乗車（8分）、バス停「信大工学部前」で下車。

## ■徒歩

JR長野駅東口から、徒歩20分

キャンパス内の詳細マップはWEBで…

信州大学工学部

検索

発行： 信州大学 工学部 入試事務室（令和3年1月）

〒380-8553 長野市若里4-17-1 TEL (026) 269-5055  
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>